

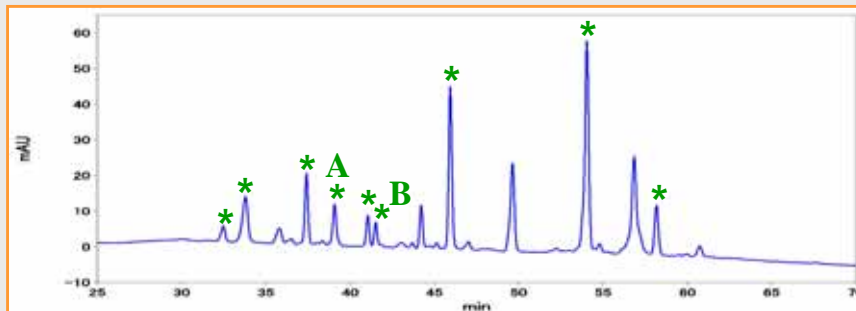
ペプチドマッピング

ペプチドマッピングは、バイオテクノロジーを応用したバイオ医薬品の確認試験のひとつです。
バイオ医薬品を酵素により消化してペプチド断片とし、その断片をHPLCなどで、再現性よく分離確認する方法でタンパク質の一次構造の確認を行うことが可能です。

解析の流れ

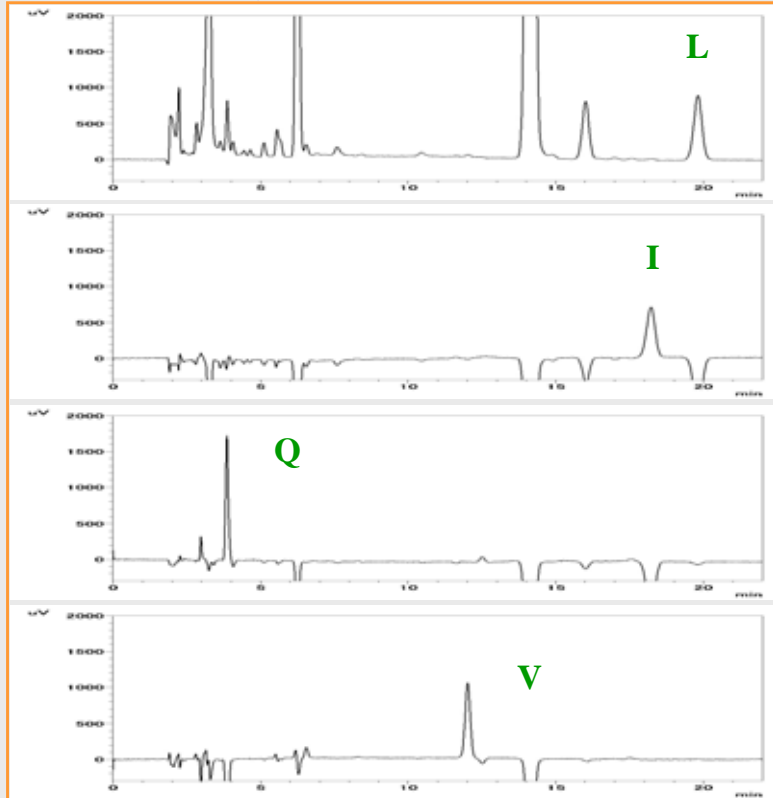


Interferon- γ (ヒトリコンピナントタンパク質)を用いた解析例



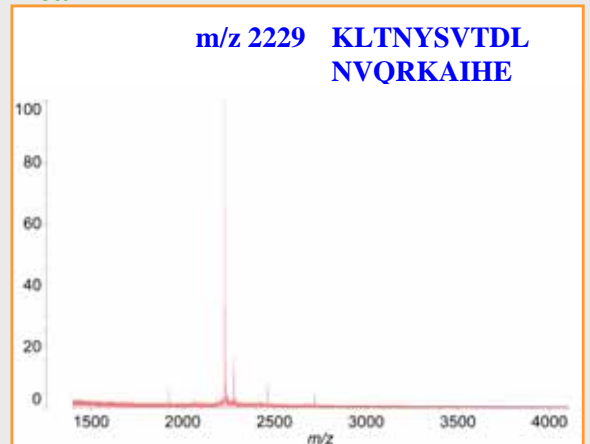
酵素消化後Interferon- γ のクロマトグラム * : Interferon- γ 由来ペプチドのピーク

Peak A LIQVMAE



プロテインシーケンサーによる各ペプチドの確認

Peak B



MALDI-TOFMSによる各ペプチドの確認

1 MQDPYVKEAE NLKKYFNAGH SDVADNGTLF LGILKNWKEE SDRKIMQSQI
51 VSFYFKLFKN FKDDQSIQKS VE TIKE DMNV KFFNSNKKKR DDFEKLTNYS
101 VTDLNVQRKA IHELIQVMAE LSPAAGTKGR KRSQMLFQGR RASQ

プロテインシーケンサーおよびMALDI-TOF MSによる解析の結果、全配列のうち97%がカバーされました。